

柳井電機工業株式会社 様

SFAと連携した営業活動報告アプリで、報告件数が約2倍に増加！

営業活動の実態が可視化され、社員の意識改革を促進。データ起点のDX推進に貢献

柳井電機工業株式会社は、大分県を中心に電気設備の設計から施工、保守サービスまで請け負うエンジニアリングカンパニー。同社では社員の“働きがい向上”のため、必要な業務を効率的に実施できる環境づくりを目指している。そこで、業務工数に対する意識改革を目的として、営業現場の実態を把握するため、Platioで「営業活動報告アプリ」を3日で作成。さらに、アプリで報告された活動内容をSFAの顧客情報と3日でデータ連携するなど、最小限の工数で活動内容の可視化に成功している。

課題・目的

- ITツールを活用して業務のデジタル化を迅速に推進したい
- 営業活動データを収集・可視化して、業務を効率化できるポイント进行分析・模索したい
- 現場でのSFAへのデータ入力の手間や負担となっており、活動報告のために帰社する必要があった
- 素早く報告できるツールを活用し、リアルタイムで活動実態を把握したい

選定ポイント

- 限られたリソースかつ短期間で、アプリを作成し、迅速にデジタル環境を整えられる
- デジタルツールにアレルギーがある人でも迷わず簡単に使え、スムーズに運用できる
- SFAとのデータ連携が簡易に可能で、入力したデータから営業活動を可視化・分析できる
- 営業が親身に相談に乗ってくれ、安心して導入できると感じた

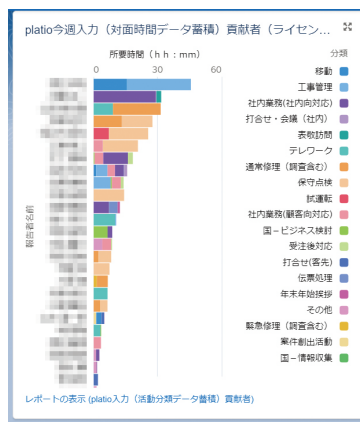
効果

- 現場での報告項目を5個に見直し、アプリでの入力作業を効率化。さらにアプリ活用を支援する取り組みを行い、報告件数が1.7倍に増加
- リアルタイムでの活動実態の把握が可能になり、管理者からのきめ細かいフォローを実施
- 帰社後の報告作業がなくなり、毎月60名で約200時間の業務工数削減を実現
- 営業活動データの蓄積により活動実態や工数が可視化され、分析や改善を促進



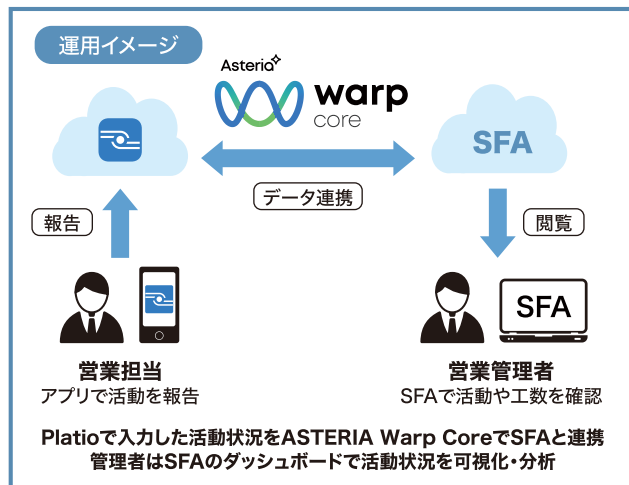
報告画面

ワンタップで業務内容と開始/終了時刻を登録



SFA画面

活動の実態をグラフで見える化



ユーザーのひと言

Platioで作成したアプリは、既存ツールよりも簡単に活動状況を入力できたので、現場の負担なく運用を開始できました。入力率や営業の活動実態を可視化・共有することで、データの蓄積や分析の重要性に対する意識改革に繋がっています。さらに、Platioなら柔軟にアプリ改修ができるので、新たに工事管理の項目を追加し、より詳細な活動実態の把握ができるようになりました。今後は、営業活動データと受注内容をクロス分析することで、今までの経験や勘による判断をノウハウ化し、データ起点でのDX推進に取り組みたいです。また、Platioは様々な用途で活用できるので、社内全体での展開にも期待しています。

柳井電機工業株式会社 マーケティングDX戦略室 室長

User Profile



所在地：大分市弁天二丁目7番1号

会社概要：生活に必要な不可欠なライフライン、工場の生産設備、環境にやさしいエネルギー。それらを支える社会インフラ・プラント・空調・ロボットSI・ドローン画像解析を軸に、『安心して過ごせる幸せ』を提供している。

従業員数：158人(2024年2月現在)

導入時期：2020年10月

URL：https://www.yanaidenki.co.jp/